

# リサイクル可能な 複合強化プラスチック製型枠

# 光沢版 カタパネル®

国土交通省新技術情報提供システムNETIS  
「樹脂型枠」KK000020-V 日本プラスチック型枠工業会

土木型枠施工等にご検討ください。

**カタパネルG1800E(C):関東板**

(関東板:ロット300枚からの受注生産です)

**カタパネルG1800W(C):関西板**

(関西板:ロット240枚からの受注生産です)

打設状況がわかる

半透明表面光沢仕上げ

連結に便利な

クリップ孔付き

釘抜きしやすい

釘抜き用凹部

仮止めに便利な

釘孔付き(長・短辺)

釘穴

クリップ孔

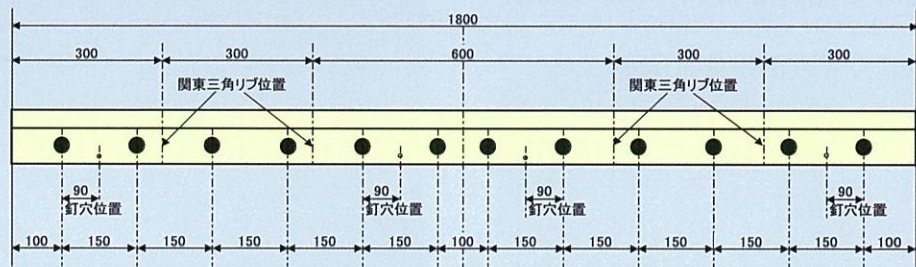
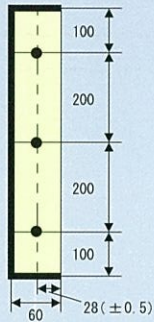
釘抜き用凹部

## ■カタパネル クリップ孔位置:(C) (単位:mm)

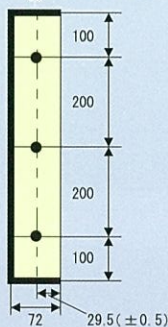
【短辺】

【長辺】

関東版

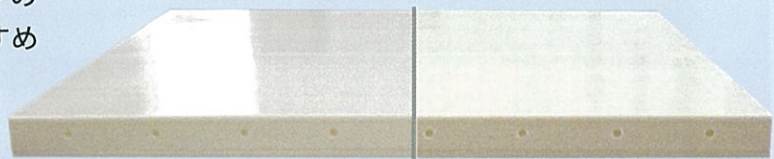


関西版  
名古屋版



- 剥離剤は、初回使用の際と、以降使用毎に表面ケレンの後、塗布頂くことをおすすめ致します。

## ■従来品比較



光沢カタパネル

従来カタパネル

## ■オプション部品

- カタパネル同士、またカタパネルと補助型枠との連結に便利な専用金具を品揃えしております。

ワンタッチで連結簡単

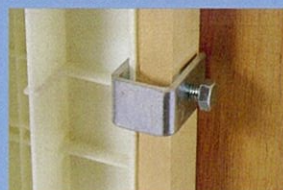
カタパネル用Uクリップ



(入数/100ヶ)

合板との取り合いに便利

栈木連結用クランプ



(入数/50ヶ)

- セパの穴の補修は、市販のPP製プラ栓を使用して行なうことができます。

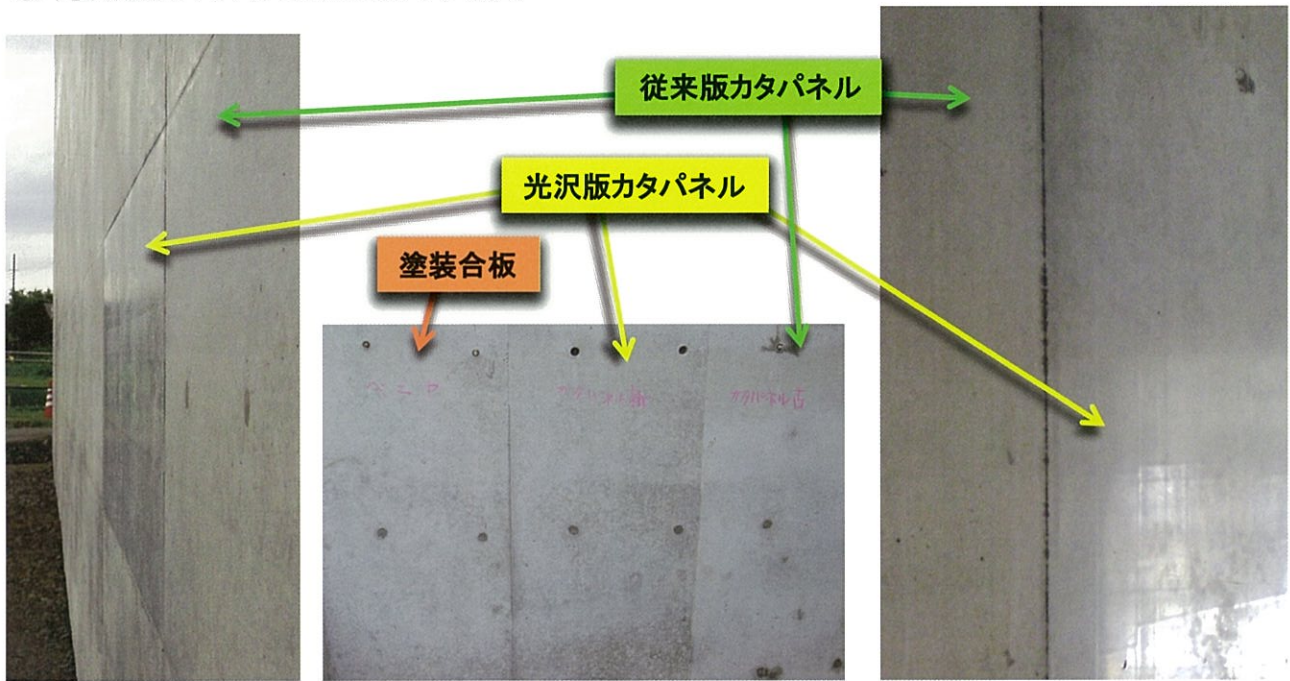


### 【光沢版カタパネル・従来版カタパネル・塗装合板での施工時例】

※以下の写真は、テスト施工事例であり、躯体品質を保証するものではありません。  
コンクリート・打設・剥離剤・外気温・水・転用回数などの影響を受け、様々に変化します。

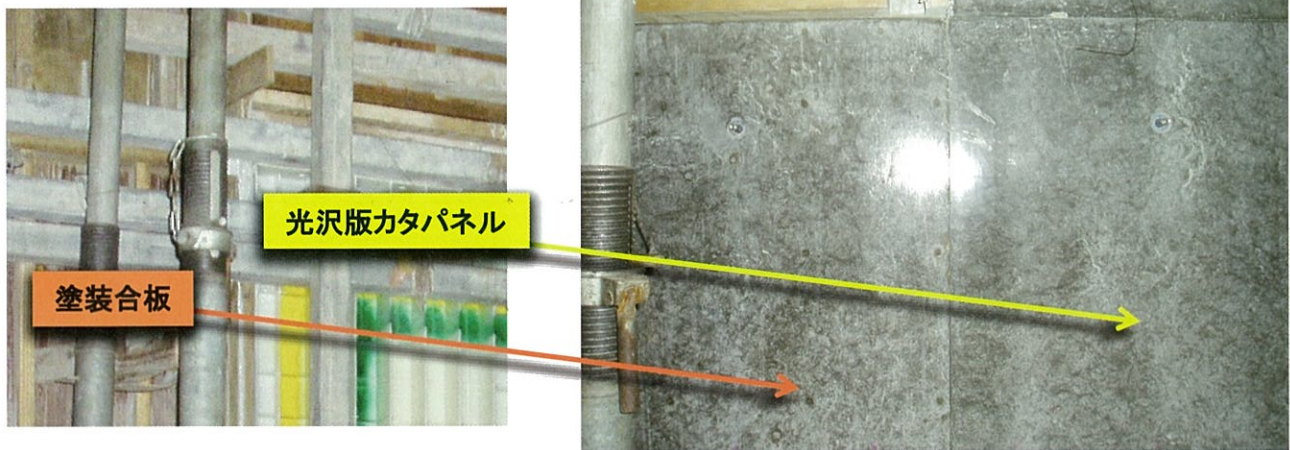
#### 従来カタパネルと光沢版カタパネルの比較

○「光沢版カタパネルG1800E」テスト施工



#### 塗装合板と光沢版カタパネルの比較

○「光沢版カタパネルG1800W」テスト施工



○「光沢版カタパネルG1800E」テスト施工

